

【3月1日（金）～10日（金）】同志社女子大学が女性と言語を テーマとした展示会「Women's World of Words」を開催

「ワードスケープ：女性×表現×言語」 多分野、多言語、視覚的表現

この展示会では、3名の研究者が各自で定義した研究課題を、多言語の視点から分析を行い対談し、それぞれの研究課題を支援し合う1年がかりの実験を形にしたものです。

批判的言説分析、文学分析、文字学・タイポグラフィ、この3つの異なる研究分野を起点とし、言語と『女性像』の関係性を考察します。

展示する作品は完結したものではなく、観客との交流につながるような考えや洞察、質問を促すツールになることをめざしています。

【日時】2024年3月1日（金）～10日（日）11:00～18:00

※最終日は17:00まで

【場所】堀川御池ギャラリー（月曜日休館）

〒604-0052 京都市中京区油小路御池押油小路町238-1

【制作】

- ・高木毬子氏（同志社女子大学学芸学部メディア創造学科教授）
- ・Maria L. CORREA氏（同志社女子大学学芸学部国際教養学科准教授）
- ・Isabel Fassbender氏（関西外国語大学外国語学部助教）

なお、開催期間中は以下の日時にてトークイベントとパフォーマンスを行います。

■制作者3名によるトークイベント

2024年3月2日（土）14:00～15:00

「Making of Women's World of Words」

本展示会の制作経緯についてのトークセッションです。

2024年3月3日（日）14:00～15:00

「Women, Language, Representation」

制作者3名が、それぞれの研究分野から見た「女性」をテーマにトークセッションを行います。

■パフォーマンスアーティスト・辻井美穂氏による、パフォーマンスイベント

2024年3月10日（日）11:00～12:00、14:00～15:00

ジェンダーの視点から、身体をテーマにしたモノログ、世代や国境をまたぐ戦争の影響を扱う参加型パフォーマンスを発表してきた同氏によるイベント。



辻井美穂氏Webサイト

【問い合わせ先】

メディア創造学科事務室

TEL: 0774-65-8635 E-mail: media-t@dwc.doshisha.ac.jp

■メディア関連の方へ

取材をご希望の場合は、お手数ですが下記問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

同志社女子大学広報部広報室広報課 広報課長 前野健

【電話】0774-65-8631 【FAX】0774-65-8632

【E-mail】koho-t@dwc.doshisha.ac.jp

● 制作者プロフィール

高木穂子氏（同志社女子大学学芸学部メディア創造学科教授）

日独のタイポグラファーであり、11冊の本の著者、デザイナー。創作においては言語、文字システム、視覚的コミュニケーションを通して多様性、環境問題、さらに近年はジェンダーに焦点を当てている。



教員が語る同志社女子大学の学び

dwcla
TALK

学芸学部メディア創造学科
高木穂子教授



Maria L. CORREA氏（同志社女子大学学芸学部国際教養学科准教授）

文学作品を社会、文化、歴史、思想と不可避的に結びつけたものとみなし、近現代の日本文学（とりわけ女性によって書かれた作品）を研究。



教員が語る同志社女子大学の学び

dwcla
TALK

学芸学部国際教養学科
Maria L. CORREA准教授



Isabel Fassbender氏（関西外国語大学外国語学部助教）

12年前より日本在住。東京外国語大学博士後期課程を修了（2019年度）。

研究と興味関心は、言説分析（言葉と権力の関係性）の視点を中心に家族社会学、ジェンダーと生殖の政治学。

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000092.000120207.html>

学校法人同志社 同志社女子大学のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchr/p/company_id/120207